年度 2007 学期 後期	曜日·校時	木・1	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	人間の科学(/	心理学概論)	<u> </u>	
	Human Scien	ces (General Ps	sychology)	
対象年次 1・2年次	İ	講義形態 講義	教室	
	学部		科目分類 人間科学科目	
担当教員(科目責任者) /				
		monaga@nagasal	ki-u.ac.jp /研究室∶教育学部	
/オフィスアワー:木曜[1、2時限			
担当教員(オム ニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法	(学習指導法)	/授業到達目標		
授業のねらい	() []			
人間の行動を、適応行	動、知能、パーソ	ナリティの分野か	ら検討することを目的とする。	
12 N/ - 11				
授業方法:	. 7			
資料にもとづく講義であ	ව ට			
授業到達目標:				
	適応行動、知能も	らよびパーソナリラ	ティを説明できるようになる。	
授業内容(概要) /授業内	容(毎週毎の授業	内容を含む)		
授業内容(概要)	1月15年11年の公主	h ≠ 7∏ ΦΩ - + 2 1/1 24		
心理学の定義である「ん	人间で劉初の行動	ルを研究 9 6科子	- じめる」を説明 9 る。	
第1回 心理学の定義				
第2回 心理学の定義				
第3回 心理学の歴史(19 世紀のイギリス、ドイツ、アメリカの心理学) 第4回 同上				
第4回 同工 第5回 同上				
第6回 行動と適応				
第7回 同上				
第8回 同上				
第9回 知能				
第10回 同上				
第11回 パーソナリテ 第12回 同上	ſ			
第12回 同工 第13回 同上				
第14回 同上				
第15回 同上				
キーワード				
	心	ENDNY 쓰스	注 炉 十九二二十七年	
教科書·教材·参考書	心理学 経験と行	」劉の科子、殺不	清 編、ナカニシヤ出版	
成績評価の方法・基	4回の試験(60%)	と授業への貢献	度(40%)の結果を総合的に評価する。	
準等	,		,	
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ				
/学習·教育目標				
備考(準備学習等)				